

第27回全九州高等学校選抜フェンシング大会結果

男子	7戦全勝	優勝
藤蔭(大分県)	5-4	
鹿児島南(鹿児島県)	5-4	
本庄(宮崎県)	6-3	
佐賀商業(佐賀県)	5-4	
魁誠(福岡県)	7-2	
石川(沖縄県)	8-1	
長崎工業(長崎県)	7-2	
女子	2勝4敗	第5位
別府商業(大分県)	4-5	
鹿児島南(鹿児島県)	1-8	
宮崎南(宮崎県)	9-0	
魁誠(福岡県)	2-7	
諫早商業(長崎県)	4-5	
宜野座(沖縄県)	6-3	

翔陽高校 フェンシング部	男子	女子
メンバー	菊川俊一郎	的場優香
	船本誠志郎	西島弥祐
	中田 圭	日下部成美
	梶野修平	

未知剣

熊本県 フェンシング部 後援会
フェンシング協 本県 専門

通技フェンシング大会 フェンシング九州選手権大会

日下部成美

的場優香

梶野修平

中田圭

船本誠志郎

菊川俊一郎

現 在の部員は、7人。全国大会に出場する部としては人数が少ない。部員も高校からフェンシングを始めた人がほとんどを占める。高校の3年間という限られた時間で部員たちを育てるために監督は全力を尽くす。県外遠征では、監督自ら運転し、部員たちを連れて行く。太田監督の指導力と熱意は本物だ。

キ ャプテンの菊川俊一郎くんは、部員の個性を生かしたチームワークを目指している。プレッシャーに弱い自分が、キャプテンを任されたことで大きく変わった。

「ピンチをチャンスに変えて頑張れるようになったんです。今回の全国大会は、できるだけ努力をして、次につなげていきたいと思っています」と自信に満ちた表情で話す。菊川くんには高校を卒業しても今のOBやOGのように練習に来ますかと訪ねると「もちろんです!」と即答した。このチームなら期待してもいいと思う。

2年連続、3度目の優勝がくれたものは、全国大会への切符だった。

全 九州高等学校選抜フェンシング大会は、1月15日、16日、沖縄県で開催された。熊本県代表の翔陽高校は、男子が優勝。女子は5位になり、通算6回目の全国大会出場を決めた。

翔陽高校フェンシング部は、11年前に創部。創部から監督を務める太田健二さんはこう語る。

「最初は道具もなく、練習場所もありませんでした。でも、部員が良い環境で練習ができるように、頑張りました」

練習場所は、階段の踊り場で行っていたこともあるという。道具も大学から中古をもらってくるなど苦労を重ねた。しかし、そこから一体感が生まれたのだろう。休日に行う練習には、今でもOBやOGが来てくれる。彼らは今でも仲間だ。